

産業建設常任委員会

日 時 令和 6 年 4 月 2 5 日（木）午前 9 時 3 0 分～

場 所 京都先端科学大学 京都亀岡キャンパス・全員協議会室

1 現地視察（9：30～）（9：15市役所正面玄関前発）

- （1）オープンイノベーションセンター・亀岡におけるスマートアグリハウスについて
（産業観光部）

2 行政視察について

3 その他

山口県宇部市

(調査事項)

- ☆ オープンイノベーション推進事業
- ☆ うべスタートアップの取組

(質問事項)

- 事業の概要などについて
 - オープンイノベーション推進事業とスタートアップ事業はどのような背景から始まったのか。
 - 事業の将来的な展望や計画があれば教えていただきたい。
 - 事業が軌道に乗るまでに大変だったことや注意されたことなどはあるか。
 - うべ産業共創イノベーションセンター志と宇部市成長産業推進協議会の機能はどのように分担しているのか。
 - 地元の若手起業家やイノベーターがこの事業に参加するメリットは。また具体的な事例や成果は。
 - 起業に至った事例はあるか。
 - 地元事業者はどの程度参画されているのか。
- うべスタートアップについて
 - うべスタートアップにおける宇部方式の特徴は。
 - 産学官金の連携による長所と課題は。また金融機関による支援などはあるのか。
 - コワーキングスペースの活用実績は。
 - 相談内容はどのようなものがあるか。
 - 高校生も含めて、学生からの事業参加や相談はあるか。
 - ビジネスプランコンテストの審査基準は。

山口県下関市

(調査事項)

☆ ジビエ有効活用推進事業について

(質問事項)

- ジビエセンター建設に至った経緯は。
- ジビエセンターの運営費用と、ジビエ商品の生産量や販売先、売り上げはどうか。
また、採算を得るために必要な捕獲頭数はどれくらいか。
- ジビエ商品の原価と販売金額は。
- 指定管理者制度で運営されるなか、小規模な修繕等は指定管理料で賄われており、良好な経営状況と思料される。個別施設計画が策定されているが、経営として成り立つ目途があれば、民営化に移行する計画はないのか。
- ジビエの調達や加工、販売において地域の農家や猟友会・企業と、どのような協力関係を築いているのか。
- 近年目標値を大きく上回る頭数を処理されているが、処理頭数と供給のバランスはとれているのか。
- 本事業がスタートしてから、有害鳥獣による被害額は減少したのか。
- 有害鳥獣捕獲に対する補助金は交付しているのか。
- 他の地域でジビエ有効活用推進事業を取り組む際に考慮すべきポイントは。
- 今後、ジビエ有効活用推進事業の発展や改善を図るために予定している取組は。

岡山県倉敷市

(調査事項)

☆ 観光振興施策について

(質問事項)

- 貴市の観光ブランドイメージづくりの基本となった構想は。また、観光事業で特に気を付けていることはあるか。
- 観光振興において様々な機関が連携されているかと思うが、どういった事業者が関わり、どのようにマネジメントしているのか。
- 観光コンベンションビューローの主な役割は。
- 観光プロモーションの手法はどのようなものがあるか。
- 観光施策が地域経済の発展や雇用促進に繋がっているのか。
- コロナ禍前と現在における環境客入り込み数の推移は。
- 倉敷市観光振興プログラム（第２期）では、市内宿泊者数の伸び悩みが課題として挙げられている。亀岡市も入り込み客数に占める宿泊者数が圧倒的に少ない現状がある。宿泊者数の推移はどのようになっているか。
- 外国人観光客誘致拡大のため、様々な施策を展開されているが一番効果があった施策は。
- 日本人観光客と外国人観光客の割合と、外国人観光客の国別のデータなどに基づくプロモーションは行われているのか。
- 岡山県内観光地を訪れる観光客の利用交通機関において、平成 29 年と令和元年ではタクシーの利用者が飛躍的に増えているが理由は。またその他で多く占めている移動手段は。
- 周辺都市との広域連携において効果のあった施策は。
- 新しい観光を掘り起こすコツや、新しい観光を仕掛けるために必要だと考えるものはあるか。